

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 城西

【計画】

作成担当者： 大園 紀子

開催日時	平成30年12月03日 14:00 ~ 16:00	開催場所	明友会集会所
参加者	民生委員児童委員協議会 会長：4人、町内会会長：2人、校区まちづくり協議会：1人、有識者：1人、居宅介護支援事業所主任介護支援専門員：1人、医療機関 地域連携室室長：1人、鹿児島市社会福祉協議会 地域福祉支援員：1人、医療法人理事長：1人、鹿児島大学医学部保健学科 作業療法学専攻助教/認定作業療法士：1人、鹿児島市西部保健センター 保健師：1人、地域包括支援センター職員：10人		
	総数	24 人	
内容	テーマ	見守りについて	
	目的	地域包括支援ネットワークの構築、地域の課題について、地域づくり・資源開発	
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスBについて ・見守りについて ・意見交換 	

【結果】

開催日時	平成30年12月03日 14:00 ~ 16:00	開催場所	明友会集会所
参加者	民生委員児童委員協議会 会長：4人、町内会会長：2人、校区まちづくり協議会：1人、有識者：1人、居宅介護支援事業所主任介護支援専門員：1人、医療機関 地域連携室室長：1人、鹿児島市社会福祉協議会 地域福祉支援員：1人、医療法人理事長：1人、鹿児島大学医学部保健学科 作業療法学専攻助教/認定作業療法士：1人、鹿児島市西部保健センター 保健師：1人、地域包括支援センター職員：10人		
	総数	24 人	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスBについて 中部地区生活支援コーディネーターより第2回介護予防・生活支援サービス事業者協議会（市域版）報告		
	<ul style="list-style-type: none"> ・見守りについて 前回は1事例をじっくり紹介し意見交換を行ったが、今回は5事例でその場面における対応として、今の立場と地域住民の立場としてできそうなことについてグループワークを行った。各グループ共に今の立場があればこそ声掛けできるが、地域住民の立場としては、関係性のない方への声かけや一人での声かけはなかなか難しい。様子を確認し、どこかへつないでいくことが大切ではとの意見が多くでた。まずは「お互いに気にかけてあげようこと」「さりげない見守り」が大切であるとの確認ができた。今後、子供から大人までの1人1人が出来ることを考え、気にかけてあげることが出来る地域づくりについて、検討する必要がある事が改めてみえてきた。		
今後の課題など	子どもから大人までお互いが気にかけてあげあうことできる地域づくりを目指すためにどのような方法があるかについて次回検討していく。		